

報道関係者各位

2022年5月31日

株式会社イード

(東証グロース：コード6038)

**イード、新テクノロジーメディア「テクノエッジ」運営会社への戦略投資を実行  
未来が現実になる興奮を伝えるメディアを開設**

株式会社イード（本社：東京都中野区、代表取締役：宮川 洋、以下 イード）は、日本発の新たなテクノロジーメディア「テクノエッジ（TechnoEdge）」を開設予定の、株式会社テクノコア（本社：東京都台東区、代表取締役：鷹木 創）への戦略投資を実行し、メディアを共同で立ち上げます。



昨今、テクノロジーの進歩は目覚ましく、かつてSF映画などのフィクションで描かれた憧れの未来や、予測を超える驚きの未来が次々と実現しています。そうした「未来が現実になってゆくことの興奮」を伝えるメディアが「テクノエッジ」です。好奇心を満たすニュース、レビュー、ビジョナリーや有識者のコラム、インタビューなどをテキスト、動画、インフォグラフィック、メタバースなど多彩な表現手法でお届けします。

「テクノエッジ」の編集長には、多くの読者に愛されたガジェットメディア「Engadget 日本版」の立ち上げメンバーであり、最後の記事を執筆した Ittousai 氏が就任。編集人にはインプレス、アイティメディア、スマートニュースなど様々なデジタルメディア企業で長年活躍し、「Engadget 日本版」の編集長を務めた経験もある鷹木創氏が就任します。

テクノコア代表取締役で「テクノエッジ」編集人を務める鷹木創氏は「様々なテクノロジーメディアが存在する中で、Ittousai の責任編集で読めるのはテクノエッジだけです。イードとの提携によって骨太なメディアを運営できればと考えています。日本だけでなく仮想空間を含めた世界のテクノロジーシーンを積極的に記事化し、未来が現実になってゆく最前線を伝えて参ります。」とコメントしています。

なお、本日から「テクノエッジ」のティザーサイトを開設しており、正式ローンは6月中旬を予定しています。

イードは自社開発のプラットフォームを中核に、21ジャンル75の多彩なデジタルメディアを運営する企業です。テクノコアとの協業による「テクノエッジ」の立ち上げを通じて、誰もがメディアになる、誰もがメディアを作る世界「クリエイターエコノミー」の実現を目指して参ります。

【テクノエッジ】

- ・ティザーサイト <https://www.techno-edge.net/>
- ・公式 Twitter アカウント

<https://twitter.com/TechnoEdgeJP> (テクノエッジ公式)

<https://twitter.com/TechnoCoreJP> (株式会社テクノコア公式)

■本リリースに関するお問合せ : 広報担当

URL : [https://www.iid.co.jp/contact/pr\\_contact.html](https://www.iid.co.jp/contact/pr_contact.html)

株式会社イード 〒164-0012 東京都中野区本町 1-32-2 ハーモニータワー17階

<https://www.iid.co.jp/>